

講義科目名称： 基礎看護学特別演習(基礎看護学研究)

授業コード： 6630200400

英文科目名称： Seminar of Fundamental Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎岡村 典子			
添付ファイル			
授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間	【担当教員】 【氏名】 ◎岡村 典子
			【所属】 新潟県立看護大学
			【本学の科目区分】 専門分野
到達目標	国内および海外文献を精読し、看護学研究に関わる知識を修得するとともに、基礎看護学に関する研究を正確に理解し、修士論文となる研究への示唆を得る。また、自己の関心・問題意識を、研究課題へと焦点化し研究計画を立案する。		
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・選択した論文を精読し、研究デザイン、概念枠組み、研究方法論等の検討を重ねながら、研究を遂行するために必要な知識を修得する。 ・基礎看護学に関する自己の関心・問題意識を、文献検討・プレゼンテーション・討論を通して、研究課題へと焦点化していく。 ・研究課題に関する国内外の文献を包括的かつ広範に検討し、自己の研究の位置づけと意義を理解するとともに、自己の研究に適用する研究方法論を正確に理解し、研究計画を立案する。 ・看護学研究者としての役割を遂行するために必要な倫理的感受性を高める。 		
授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学習課題：オリエンテーション 授業の意義・学習方法の理解 研究計画書作成までの過程の理解 学習内容：基礎看護学特別演習の授業目的、内容、方法について理解する ・授業の目的に基づき、講読文献を検索する方法を理解する 備考：岡村	
	2-8	授業内容 授業形態：プレゼン・討論 学習課題：海外文献の閲読とそのプレゼンテーション及び討論 学習内容：海外の研究論文（質的研究・量的研究）を正確に理解する。 ・文献を通して学習した内容をプレゼンテーションし、研究デザイン、概念枠組み、研究方法論等に関する視点から討論するとともに、研究を遂行するために必要な知識を修得する。 備考：岡村	
	9-14	授業内容 授業形態：プレゼン・討論 学習課題：研究課題の焦点化と研究計画の立案 学習内容：文献検討・プレゼンテーション・討論を通して、研究計画書作成までの過程を展開していく ・自己の関心・問題意識を、研究課題へと焦点化していく ・研究課題に関する用語の規定、および自己の研究の位置づけと意義を理解する ・自己の研究に適用する研究方法論を正確に理解する 備考：岡村	
	15	授業内容 授業形態：まとめ 学習課題： 学習内容： 備考：岡村	
事前・事後学習	事前学習：看護研究法にて学修した内容を振り返る。 事後学習：学修した内容を踏まえ、研究計画書を完成させる。		
評価方法、評価基準	プレゼンテーションおよび討論 80%、授業への参加状況 20%により評価する。		
テキスト	特定のテキストは使用しない。		
参考図書・資料等	D. ディアー著、小島道代他訳（1984）：看護研究 ケアの場で行うための方法論、日本看護協会出版会。 D. F. ポーリット、C. T. ベック、近藤潤子監訳（2010）：看護研究 原理と方法、医学書院。 Suzan K. Grove, Nancy Burns, 黒田裕子他監訳（2015）：バーンズ&グローブ 看護研究入門 原著第7版、エルゼビア・ジャパン。		

	舟島なをみ（2018）：看護教育学研究 発見・創造・証明の過程（第 3 版），医学書院.
受講、課題、資料配布等のルール	初回開講時に説明する。
教員からのメッセージ	主体的な参加を期待します。
オフィスアワー	事前にメールにて問い合わせ。